

## ふしぎを見つけるには？

## ふしぎを見つけるときの評価基準

S

2しゅるいの葉から見つけたふしぎを理由といっしょにせつ明でき、さらに何と何をくらべて、どこをふしぎに思ったのかをせつ明できている。

A

2しゅるいの葉からふしぎを見つけることができ、どうしてふしぎに思ったのかをせつ明できている。

B

2しゅるいの葉からふしぎを見つけることができているが、どうしてふしぎに思ったのかをせつ明できていない。

C

2しゅるいの葉からふしぎを見つけることができず、どうしてふしぎに思ったのかをせつ明できていない。

## 具体的な記述の例

※学習課題に直接向かう「ふしぎ」でなくとも比較することで見つけた「ふしぎ」は質が高いと考える

「何に注目してくらべた？」  
葉の色。

「ふしぎに思うこと」  
葉の色はどれも同じ緑色だと思っていたのに、色をくらべてみると、緑色がこかったり、うすかったり、黄緑色だったりすること。

「ふしぎの見つけ方について思ったこと」  
形や色など、いろいろなところに注目してくらべて、「ちがうところ」「にているところ」をもとにさがすと、ふしぎが見つかった。

「何に注目してくらべた？」  
葉の色。

「ふしぎに思うこと」  
葉の色はどれも同じだと思っていたのに、葉の色がちがうこと。

「ふしぎの見つけ方について思ったこと」  
形や色など、いろいろなところに注目してくらべると、ふしぎが見つかった。

「何に注目してくらべた？」  
葉の色。

「ふしぎに思うこと」  
葉の色がちがうこと。

「ふしぎの見つけ方について思ったこと」  
わからない（書けていない）

「何に注目してくらべた？」  
わからない（書けていない）

「ふしぎに思うこと」  
いろいろな葉があってふしぎだった。

「ふしぎの見つけ方について思ったこと」  
わからない（書けていない）